

Schedule

メモ

- ・令和8年7月30日（晴れ）
- ・場所は役場の会議室！

当日のスケジュール

記者グッズ

取材に欠かせない、持ち物だよ！

名札

腕章

カメラ

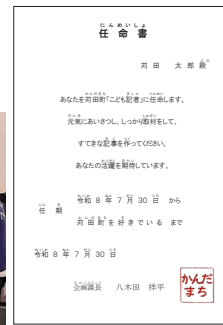
1 オリエンテーション

「広報かんだ」ってなに？
今日作る記事にわくわく。



2 任命式

任命書と名札、腕章をつけて、こども記者に。



3 研修

あいさつ、名刺交換、カメラ。記者の基本を練習。



4 質問づくり

学年ごとに、副町長に聞きたいことを考え中。
何を聞こうかな～？

今日の質問のお題	
かきねん かいだい	たてえん ・・・
1～2年生 副町長ってどんな人？	名刺、腕章、好きな食べ物、こどものこころ
3～4年生 副町長のお仕事を学びたい	どんな仕事、副町長から何事か学ぶこと
5～6年生 副町長のまちづくり	副町長さん（お母さんのこと）これからどんな町にしたいか



町長室に移動したよ

5 副町長インタビュー

いよいよ本番。元気に質問、友だちをパチリ。



6 記事作成

色をつけて、世界にひとつだけの記事が完成！



わたしの記事

名前

学年

わたしのしりごと

わかったこと・かんそう

・・・

・・・

Special Event

なんと今回は、特別に「町長の椅子」にも座れちゃいました！ふかふかの座り心地にみんな大興奮！貴重な体験に、ちょっぴり大人になった気分を味わいました。



1日お疲れ様でした！



葎田町こども記者 初めての取材

はじめは、少しだけ不安そうだった。でも、名刺を渡し、質問をして、メモをとるうちに、こどもたちの背筋は、まっすぐ伸びていきました。小学生たちが「こども記者」として、副町長への取材に挑んだ1日。やりきった笑顔の裏には、たくさんの「はじめて」がつまっていました。

小さな記者の
大きな一日

会場に集まったのは、目を輝かせたこどもたち。「こども記者」に任命され、腕章と任命書を受け取ると、あちこちで誇らしげな笑顔がこぼれました。

あいさつの練習、名刺交換、カメラの操作。ひとつずつ「できた」を重ねるうちに、緊張はわくわくへと変わっていききました。

迎えた副町長へのインタビュー。学年ごとに考え抜いた質問に、副町長は丁寧に答えます。真剣にメモを取る姿は、まさに一人前の記者そのもの。

聞く力、考える力、伝える力。この大きな一日で発揮できた力を手に、こどもたちは次に、どんな「？」を見つけ、聞いて、考え、伝えていくのでしょうか。ちいさな記者たちが描く未来がとても楽しみです。



ながた せな
永田 聖奈 記者(6年生)

Q. 私は町のためにどんな活動をすれば良いですか？

A. 荻田町のいろいろなことを知ってもらえたら嬉しいです。

Q. どんな町になってほしいですか？

A. 道路などを住みやすいように直す…ところです！今、考え中だけど、しっかり頑張っています！



ながた まな
永田 茉奈 記者(4年生)

Q. どんな仕事で、どのように働いているんですか？

A. 町長がいないときに、町長の代わりになって会議などに参加しています。

Q. 苦手な仕事はありますか？

A. 役場の職員と一緒に考えています。



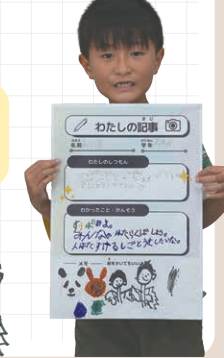
ながた じん
永田 尋 記者(2年生)

Q. こども頃の将来の夢は何ですか？

A. 人を助ける仕事をしたいと思っていました。

Q. どうしてここ（役場）ができたのですか？

A. みんな（町職員）の働く場所だからです。



Article 初めての記事

たくさん質問を考え、取材した内容を的確にまとめたこども記者。ここで作成された記事を紹介します（紙面の都合上抜粋しています）。

取材に答えてくれた人



古澤副町長



藤原副町長

撮影：こども記者



ひろもと はるき
廣本 陽輝 記者(6年生)

Q. 今までに起こった出来事を、どのように生かしていますか？

A. 大雨などの出来事を生かして、命をまもるために避難所を開設するなどを行っています。



のがわ らむ
野川 麗夢 記者(4年生)

Q. 大変なことは何ですか？

A. いろんな考えを1つにまとめることです。

Q. どんな仕事ですか？

A. 町長を助ける仕事です。町長がいないときに代わりをします。



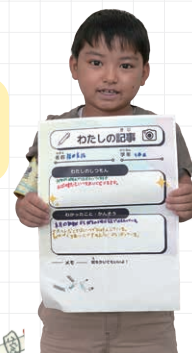
ふくだ けいすけ
福田 圭佑 記者(3年生)

Q. 何時から何時まで働いていますか？

A. 朝の8時半から夕方5時15分まで働いています。

Q. 小波瀬西工大前駅はいつきれいになりますか？

A. できるだけはやくきれいにできるように頑張っています。



はらだ ふみ
原田 文 記者(1年生)

Q. どうして副町長になったんですか？

A. 荻田町のみんなの暮らしを便利にしたいので、副町長になりました。

Q. 休みの日はいつも何をしていますか？

A. ドライブをしておいしいものを食べに行っています。



わたなべ たけひろ
渡邊 雄大 記者(6年生)

Q. 町のために頑張っていることは何ですか？

A. 町民のみんなが住みやすくなることを、第一に考えています！

Q. 町で自慢できることは何ですか？

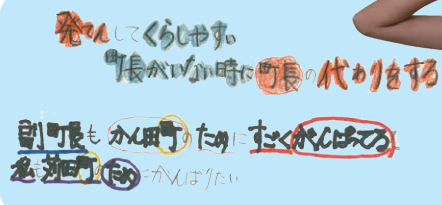
A. 工業と自然が自慢です！そんな荻田町をしっかりと支えています。



おしうみ あん
鴛海 杏 記者(5年生)

Q. これからどんな荻田町にしていきたいですか？

A. 町が発展して暮らしやすい町にしていきたいです。



わたなべ りん
渡邊 凜 記者(4年生)

Q. どんなお仕事をしていますか？

A. 町長と一緒に、町の大事なことを考えています。

Q. どうして副町長になったのですか？

A. 荻田町のみなさんの暮らしを便利にしたいからです。



あんどう あおと
安藤 蒼悠 記者(1年生)

Q. 昔、何をして遊んでいましたか？

A. 公園で友だちと野球をして遊んでいました。

Q. 給食は何か好きですか？

A. ムースです。

